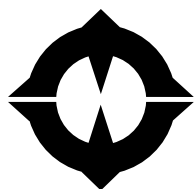


平成29年

6月号

〔630号〕



広報

かねやま



今月の主な内容

今こそ、ごみ削減へ！……………	2
町立小学校運動会……………	4
話題の散歩道……………	6
お知らせ……………	8
おたより……………	1 2



町公式キャラクター
かぼまる

横田小・横田地域合同運動会
「幸せ運ぶ金山の妖精たち」

その一手間が未来へ繋がる



今こそ、ごみ削減へ！

最近はいちいち捨てる物も増え、私たちの生活は便利になりました。その一方でごみの増加が問題となっています。物を買うとき、ごみを捨てる前、私たちにできることがあります。私たちの生活に身近なごみについて、ちょっと考えてみませんか。

暮らしとごみ

私たち人間は生活するため、たくさんさんのものを作り、たくさん使って、たくさん捨てるという「使い捨て型」の生活を送っています。便利な一方でごみがたくさん出てしまうという問題が発生してしまいます。

「使い捨て型」の生活を続けながら、ごみを一切出さないというのは不可能ですが、リサイクルなどごみを減らすことはできます。

町でもプラスチック容器包装やペットボトルなど、資源として回収している物は多くあります。しかし、分別をしなければただのごみとなってしまうことです。ごみが増えるということは、その処理にかかる費用が増え、町の負担が多くなり、最終的には町民の方の負担が増えることになってしまいます。

ごみを出す際のルールをすりまじよう

ごみを出す際には、収集日や出し方など多くのルールがあります。ごみを出す際にはルールの徹底と、特に注意してほしい次の4点についてご協力をお願いします。

- 事業所のごみは出せません
家庭ごみ用のごみ収集所に明らかに事業所のごみが捨てられていることがあります。事業所から出るごみについては、事業系一般廃棄物として事業所と業者で契約し、廃棄してください。
- ペットボトルの正しい分別にご協力ください
ペットボトルはラベルをはがし、中をよくすすいでください。ラベルとキャップ



捨てればごみ 分ければ資源

ごみを一切出さないということは不可能です。しかし、ごみを減らすことはできます。捨てればただのごみとなってしまうですが、分別することで資源として、再利用・再生利用することが出来ます。

再利用・再生利用するために、正しいごみの分別にご協力をお願いします。

不法投棄・野外焼却 は犯罪です

不法投棄と野外焼却は法律で禁止されています。不法投棄や家庭ごみの野外焼却をすると、山や川などの自然環境が汚染され、私たちの生活環境に悪影響を及ぼす恐れがあります。

自然豊かな金山町をこれからも残していくために、不法投棄や野外焼却は絶対に許せない問題です。発見した場合は直ちに金山町役場、または警察へ連絡してください。

◎問い合わせ：保健福祉係

☎ 54 1 5 1 3 5

どうすればごみは減る？

ごみを減らすには、より環境に配慮した「3R+1R」の実践が大切です。

ごみを減らすには・・・

生ごみがポイント!!

生ごみのほとんどが水分です。捨てる前によく水気を絞るだけで、大幅にごみを減らすことができます。

使える物はもう一度！

- ・一升瓶やビール瓶などは買ったお店に返却
- ・小さくなった服などはリサイクルショップなどで違う人へ



リデュース
Reduce
ごみを減らす

リユース
Reuse
再利用



大切なのは
その一手間



リフューズ
Refuse
ごみになる物は断る

リサイクル
Recycle
再生利用



だれでもできるリフューズ！

- 買い物の時にレジ袋をもらわず、エコバッグを使用
- できるだけ使い捨て商品は使わない

資源とごみを分別することで

- ・ごみの減量化
 - ・再生され利用できる
 - ・新たな資源を使わなくなるから環境保護に！
- といった多くの効果あり！

プは「プラスチック容器包装」に出してください。

● ごみを出す日は必ず守ってください

ごみを出すときは必ずその日の朝8時まで出すようにしてください。前日の夜や収集時間を過ぎてから出すと、これからの時期は特に腐敗が進み悪臭を放ちます。また、野生動物が荒らしたり、近所の方の迷惑となってしまうので、出す日と時間は必ず守るようにしてください。

● おむつの出し方にご協力をお願いします

大人用も子供用も可能な限り汚物をトイレに流してから、新聞紙で包んでごみ袋に入れて捨ててください。収集時にどうしても圧力がかかるため、破裂して汚物が飛んでしまうのを防ぐためです。お手数でもご協力をお願いします。

以上、4点を注意してごみを出していただけると助かります。あまりにも悪質な場合は、ごみ処理場の搬入が停止になることもありますので、正しい分別にご協力ください。

金山小学校大運動会

5月13日、金山小学校大運動会が開催されました。当日は雨のため、体育館で行われました。

今年は『勝利に向かって、パワー全開』をスローガンに、児童たちは雨雲を吹き飛ばすくらい元気いっぱい最後まで競技に臨んでいました。その姿に、保護者や地域の方からは声援や拍手が送られました。競技の中には、地域の方が参加する競技もあり、児童と地域の方が協力して競技を行い、楽しい運動会となりました。



力強い紅白応援合戦



紅白対抗綱引き みんなで力を合わせて「よいしょー」



お楽しみ!? ミックスリレー



全校生による鼓笛パレード



息を合わせて二人三脚「ペアカップル's」



かわいらしいダンス「前前前世から恋」



チャンス走「校長先生、花の色は何色ですか？」

横田小学校 横田地域合同運動会

横田小・横田地域合同運動会が5月27日、横田小学校校庭で開催されました。当日の朝まで雨が降っていましたが、地域の方の協力でグラウンド整備が行われ、外で行うことができました。『最後まで真剣勝負本気出せ』をスローガンに、最後まで諦めずに競技を行う児童の姿に、地域の方から声援が送られました。地域の方と協力して行う競技も多く、児童と交流を深めていました。



気合いの入った応援合戦



堂々とした鼓笛パレード



地区対抗ムカデ競走今年の優勝は越川・西部チーム



児童と地域の方による「紅白対抗ウルトラ玉入れ」



最終種目の紅白対抗リレーの前に気合いを入れる児童たち



チャンス走で「金山の妖精に変身!!」



紅白対抗リレーは最後まで大接戦



3・4年生による100m走



真剣に汚れを落とす川高生

川口高校の生徒による環境美化活動 通学路や町施設をきれいに

5月25日、福島県立川口高校の全校生による環境美化活動が行われました。この活動は、自分たちの通学路などをきれいにするために毎年実施されています。生徒たちはいくつかの班に分かれ、川口トンネル内の清掃や道の駅周辺の施設のごみ拾いを行いました。

川口トンネルの清掃では、消防団川口班が放水を行った後、生徒たちがデッキブラシやぞうきんで内壁や手すりの汚れを落としました。

収穫が待ち遠しい 町内小学校で田植え

5月24日、横田小学校で全校生による田植えが行われました。田植えを無事終わると、児童は「秋の収穫が楽しみ。いっぱい収穫できるかなあ」と話しました。



足がなかなか抜けず苦戦（横田小学校）



しっかりと苗を植えます（金山小学校）

また、5月29日には金山小学校の5・6年生による田植えが中川の田んぼで行われました。泥に足を取られ苦戦しながらも、丁寧に苗を植えることができました。

楽しいひととき 「人形劇団ひぽぽたあむ」による人形劇

川口保育所で5月15日、「人形劇団ひぽぽたあむ」による人形劇鑑賞会が開かれました。川口・横田・三島保育所の児童や町内の親子を対象に行われました。



人形劇「こいぬの兄妹チップとチョコ」



人形劇に見入る子ども達

犬の兄妹の物語が上演され、子ども達は人形劇の世界に入り込んでいました。ゆかいな人形劇に子ども達は、楽しいひとときを過ごしました。

「ふるさとに誇りを持って」 町内小学校ヒメマス放流体験

5月18日、金山小学校と横田小学校の全児童による、ヒメマスの稚魚放流体験が沼沢湖に注ぐ前ノ沢で行われました。はじめに沼沢漁業協同組合長の鈴木茂さん（板下）から「ヒメマスは県内では沼沢湖にしか生息していません。この貴重な体験をできる金山町に生まれたことに誇りを持って放流してください」と話しました。

その後、児童たちは沼沢漁業協同組合の方から稚魚の入ったバケツを受け取り、「また戻ってきてねー」などと声をかけながら、元気に泳ぐ稚魚を笑顔で見送りました。



1年生は初めてのヒメマス放流

金山の大自然を満喫 3年ぶり御神楽岳山開き

6月4日、御神楽岳の山開きが行われ、町内外から約200名が参加しました。役場駐車場に集合した参加者は、数台のバスに分乗して御神楽岳登山口へ向かいました。

はじめに登山の安全祈願を行ってから出発し、参加者はそれぞれのペースで歩きながら山頂を目指しました。小雨が降る中での登山となりましたが、参加者は大自然を満喫しながら登山を楽しみました。



山頂目指し大自然の中を歩く参加者



珍しい人力の転車台に集まる多くの鉄道ファンや親子

新緑の中、汽笛が響くSL運行

5月20日、21日の両日、JR只見線の特別列車「SL只見線新緑号」が会津若松駅と会津川口駅の間を走りました。沿線は多くの鉄道ファンや家族連れで賑わいました。

折り返し地点となる会津川口駅では、金山町の「和太鼓サークルぼんぼこ」の演奏や奥会津のゆるキャラ達が出迎え、乗客の皆さんを楽しませていました。また駅前では奥会津物産市も開催され、奥会津の物産品を買い求める乗客の方で大変賑わいました。



協定書を手にする長谷川町長と滝沢所長

地域見守り活動に関する協定 町と横田新聞販売所で結ばれる

金山町と横田新聞販売所の間で「地域見守り活動に関する協定」が結ばれ、その調印式が5月18日に金山町役場で行われました。

この協定は地域の新聞販売店である横田新聞販売所の従業員が、毎日の配達時にその家の高齢者の方などに異変があった際は、役場や関係機関に情報の提供を行うというものです。所長の滝沢博一さん（上横田）は、「今まで見守りのような地域の方に寄り添った業務を行ってきたが、今回のような協定という形となってよかった」と話しました。

お知らせ

今月の納税

● 町・県民税 1期・全期

納期限は
6月30日です

納め忘れに
ご注意ください

人事

民生児童委員が決定

金山町民生児童委員に新たに2名の方が任命されました。任期は平成29年4月20日から平成31年11月30日までです。

民生児童委員

渡部 慎(大塩)

主任児童委員

渡邊 幸子(板下)

募集

サーフティ チャレンジに挑戦

自動車(原付自転車を含む)を運転する方3人1組でチームを作り、7月1日から12月31日までの6ヶ月間、無事故・無違反に挑戦してみませんか。無事故・無違反を達成したチームには、福島県交通安全対策協議会から記念品が贈られます。さらに抽選により、旅

行券や商品券が当たります。65歳以上の方が2名以上のチームはシルバー枠として、一般抽選とは別に抽選がありますので、当選確率が上がります。

また、町の交通対策協議会でも独自に抽選会を行い、当選チームには記念品を贈ります。町を経由しないと町の抽選から漏れる場合があるので、ご注意ください。

申込期限
6月30日(金)まで
申込方法
役場総務係及び横田出張所にある専用の申請用紙に必要事項を記入し、参加料(1チーム千五百円)を添えて申し込んでください。

問い合わせ：総務係
☎54-5215

市町村対抗軟式野球大会 に参加しませんか

金山町体育協会では、秋に開催される『第11回市町

村対抗軟式野球大会』の参加者を募集します。

● 種目 軟式野球

● 期間 9月9日(土) 開会式
9月10日(日) 〃
10月1日(日) の間の土曜日と日曜日

※詳しい日時は抽選会で決定します。

● 会場

あづま球場(福島市)
他県内3球場

● 参加資格

社会人(女性も可)で、次のいずれかの条件を満たす方
1. 平成29年7月1日時点で、金山町に住民票があり在住している方

1. 金山町外在住の方で、金山町内の中学校を卒業した方(5名以内)

● 募集期限：6月30日(金)

● 申し込み・問い合わせ：中央公民館

☎54-5361

お知らせ

広報かねやま縮刷版
が完成しました

平成18年9月号から平成26年3月号までの広報かねやまを1冊の本に収録した、広報かねやま縮刷版の第5巻が完成しました。役場2階総務係で販売しています。また第1巻から第5巻までの5冊セットでも販売しています。

● 価格

各1冊……………二千円

5巻セット……………九千円

購入を希望される方はお問い合わせください。

● 問い合わせ：総務係

☎54-5111



これからの予定

★6月★

▼15日(木)

・第70回県民スポーツ大会
町予選会

午後7時 町民体育館

▼19日(月)

・子宮がん・骨粗鬆症健診
受付 午後1時 大塩体育館

▼21日(水)

・運転免許更新
午前9時30分 開発センター

▼25日(日)

・第2回協会会長杯
ビーチバレーボール大会
午前10時 町民体育館

▼26日(月)

・子宮がん・骨粗鬆症健診
受付 午後1時 ゆづゆづ館

★7月★

▼2日(日)

・県民スポーツ大会
両沼大会
午前8時30分 会津美里町

▼13日(木)

・行政相談
午前10時 正午まで
役場1階 住民相談室

聴覚障がい乳幼児 子育て相談 「みみちゃん教室」

子どもの様子や相談内容に
応じて、一緒にじっくり遊
びながら、ことばやコミ
ュニケーションづくりをお
手伝いします。費用は無料
ですので、ぜひお気軽に
参加ください。

▼日時

月曜日から金曜日

(祝日、年末年始を除く)

午前9時～午後4時30分

▼場所

聴覚支援学校会津校内

「みみらんど・會津」

▼対象

きこえやことばに心配が
ある乳幼児とその保護者

◎問い合わせ：

聴覚支援学校会津校

☎0242-2211286

法定相続情報証明制度 が始まりました

平成29年5月29日から、
全国の登記所（法務局）に
おいて、各種相続手続きに
利用することができる「法
定相続情報証明制度」が始
まりました。この制度は、

法定相続人が誰であるのか
を登記官が証明するもので
す。この制度を利用するこ
とで、各種相続手続きで戸
籍謄本の束を何度も出し直
す必要がなくなります。

手続き先が複数ある場
合、手続きが同時に進めら
れる等、とても便利な制度
となっておりますので、ぜ
ひご利用ください。

発行に必要な書類等、詳
細についてはお問い合わせ
ください。

(注) 相続手続きで必要と
なる書類は、各機関で異
なりますので、提出先に
ご照会ください。

◎問い合わせ：福島地方

法務局不動産登記部門

☎024-534-2045

不動産取得税の軽減

不動産取得税は、土地や
家屋を取得したときに一度
だけ納めていただく県の税
金です。住宅用の土地を取
得してから3年以内に住宅
を新築（中古住宅の場合は
1年以内に取得）した場合
や、住宅を取得してから1
年以内にその住宅用の土地
を取得した場合で一定の要

件を満たすときは、これら
の土地にかかる不動産取得
税を減額する制度がありま
す。また災害や公共収用時
などにも減免制度がありま
す。

※これらの制度は、ご本人
の申請による減額・減免
するものなので、該当す
ると思われる方は、詳し
い要件及び必要書類につ
いて、次のところにお問
い合わせください。

◎問い合わせ：

県会津地方振興局県税部

☎0242-2915254

シートベルト着用 強化月間

6月はシートベルト着用
強化月間です。車に乗ると
きはすべての座席におい
て、シートベルトとチャイ
ルドシートの正しい着用を
徹底し、交通事故発生時に
おける被害の防止・軽減を
図りましょう。

町ではチャイルドシート
の貸し出しを行っています
のでお問い合わせください。
◎問い合わせ：保健福祉係

☎54-5135

ご寄付に感謝

ふるさと応援寄付金

- 神奈川県川崎市
- 滝沢雄司さんから五万円
- 埼玉県坂戸市
- 若林純一さんから三万円
- 宮城県仙台市
- 井草 学さんから一万円
- 千葉県市川市
- 今野浩二さんから一万円

- 会津若松市
- 木伏かすみさんから五千元
- 匿名希望の方4名から五万円
- ご寄付は地域活性化事業や少子化対策等に活用させていただきます。



自家消費食品等の 放射性物質簡易測定の結果について

複数の検体を測定している場合は最低値と最高値を表示しています。

(測定年月日 平成29年5月1日～平成29年5月31日)

※「ND」は、10ベクレル/kg未満です。(単位：ベクレル/kg)

品名	測定件数	未検出数	セシウム
			(134+137合計値)
地下水	6	6	ND
焼却灰(薪ストーブ)	1	0	1394
ごごみ	1	0	14.6

※厚生労働省が定める一般食品の放射性セシウムの基準値は100ベクレル/kgです。

町では自家消費の食品等について放射線測定を役場と横田出張所で行っています。

なお、販売用食品の測定については産業係にお問い合わせください。

◎問い合わせ

- 保健福祉係 ☎54-5135 (自家消費食品について)
- 横田出張所 ☎56-4111 (自家消費食品について)
- 産業係 ☎54-5321 (販売用食品について)

地域おこし協力隊 活動報告

初めての

トラクター

上横田地区の上横田地区農用地利用改善組合にて地域おこし協力隊として活動している安藤です。

先日、全国で活動している1年目の地域おこし協力隊が集まる研修会に参加してきました。初任者研修ということで、地域おこし協力隊の役割や地域の活性化に必要なことについて基本的な講演の後にグループワークを中心とした研修となりました。それぞれの自治体、地域での課題やこれまでに取り組んできたことについてなど話し合い、終始和気あいあいとした、学生時代を思い出す時間を過ごしました。「地域」とはなにか、「地域おこし」とは何か、そして、「協力」とは何か、曖昧な意味の単語の集合体である地域おこし協力隊という存在を考えるい



慎重に代掻き作業をする安藤隊員

い機会になりました。新緑の中、遂に本格的な農作業が始まりました。5月中旬からは田植えに向けて、トラクターを使用している代掻き作業を中心に行っています。5月の気持ちいい風に吹かれての外仕事は最高に気持ちがいいです！これからどんどん暑くなります。皆さんも外仕事の際は熱中症には注意して作業してください。



地域おこし協力隊
あんど まさあき
安藤 雅朗

乗ろう・守ろう・つなごう

みんなの只見線

只見線の利用促進へ！！

只見線の鉄道による全線復旧を見据えて、福島県、沿線自治体、有識者等による「只見線活用プロジェクトチーム」が設立されました。只見線を活用した地域振興を推進していく必要があるため、「只見線沿線地域の魅力と課題」というテーマでワークショップが5月13日に開発センターで開催されました。

このワークショップには沿線住民を中心に60名以上が参加し、午前の部では2名の講師を招いて講演会が行われました。午後の部では、グループワーク形式の意見交換会が行われ、奥会津の魅力などを楽しむ只見線を活用したツアーの企画など多くの意見やアイデアが生まれていました。

今後も町では福島県や沿線地域と連携して只見線の活性化を目指して利用を促進していきます。



会場には多くの参加者が集まりました

世界一の口笛ショー

レッド・ベコーズが やってくる♪



昨年の文化協会総合発表会でゲスト出演したレッドベコーズ

口笛世界大会で日本人初の2連覇を達成した高木満理子さんといろいろな音の出るシンセサイザーを操る細川佳那枝さんの美しく愉快な音楽パフォーマンス！

見て笑って聴いて楽しいショーが下記の日程で行われます。お誘い合わせのうえ、来場ください。

日時：6月19日（月）

午後1時30分～午後2時30分まで

場所：御神楽館（本名） ※入場は無料です。

子どもからお年寄りまで楽しめる内容です。口笛の世界に飛び込んでみませんか。

◎問い合わせ…教育委員会 ☎54-5333

熱中症にご注意ください！

熱中症とは、気温や湿度が高い環境に長くいることで徐々に体内の水分や塩分のバランスが崩れたり、体温調節機能がうまく動かなくなり体に熱がこもった状態のことで様々な症状が現れます。5月の段階で福島県内でも熱中症で救急搬送された方もいます。夏に向けて熱中症を知って、しっかり予防しましょう。

熱中症の症状

めまい・立ちくらみ・手足のしびれ
筋肉のこむら返り・虚脱感
頭痛・吐き気・嘔吐・倦怠感

重症になると…

返事がおかしい・意識消失・体が熱いなど



熱中症を防ぐには？

- ①暑さを避ける ⇒ 屋外での作業時には帽子を着用し、日陰で休憩する！！
室内でも熱中症になる可能性があるため、
エアコンや扇風機などで温度をこまめに調節しましょう！！
- ②こまめに水分補給 ⇒ 室内でも、外出時でも、のどの渇きを感じなくても、
こまめに水分を補給するよう心掛けましょう！



子どもや高齢者は特に注意が必要です！

子ども

体温調節機能が未熟な子どもは、熱中症になりやすいため、保護者の方は注意しましょう！

- ・子どもの顔色や汗のかき方を観察しましょう。
- ・遊んでいる最中には、こまめに水分補給をさせ、日陰で休憩させましょう。
- ・外出時は通気性のよい服を着せ、帽子を着用させましょう。

高齢者

高齢者は体温を下げるための機能が弱くなっており、自覚症状を感じる前に熱中症になる可能性があります。

- ・室温をこまめにチェックし、エアコンや扇風機を活用しましょう。
- ・のどが渇かなくてもこまめに水分補給をしましょう。
- ・調子が悪いと感じたら、家族や近くの人に声をかけ、そばにいてもらいましょう。

※声をかけても応答がないときや重症なときは、救急車（119番）を呼びましょう！

◎問い合わせ…保健福祉係 ☎54-5135

町内周遊バスが運行を開始しました！！



6月1日より金山町の町営バスが新しい内容で走行しています。試験運行のため、料金は無料で、毎日運行します！

試験運行となりますので、ご利用ください！

また、町内周遊バスについてのご意見・お問い合わせは役場総務係までお寄せください。

◎問い合わせ…総務係 ☎54-5215

広報文芸

金山俳句会

五月句会

遠く見る御神楽岳や夏立てり

五ノ井 フミ(川口)

路地の空人知れず咲く桐の花

栗城 とさ子(川口)

それぞれの葉の色光る初夏の山

横山 軍介(川口)

田植機の後につづく軽き音

目黒 隆弥(宮崎)

俳句に興味のある方や俳句会へ入会
を希望される方は中央公民館まで連絡
して下さい。

☎54-5361

会津坂下警察署からのお知らせ

自転車盗に気をつけましょう！

昨年中は、会津坂下警察署管内で15件の自転車盗が発生しました。

4・5・8月に多く発生し、駅前などの駐輪場だけでなく、自宅の敷地内から盗まれるケースも多く発生しています。

また、被害自転車のほとんどが無施錠でした。

被害を防ぐには…

- ①確実に施錠をしましょう！
- ②ワイヤー錠など、もう一つをの鍵を取り付け、ツーロックを心掛けましょう！



◎問い合わせ…福島県会津坂下警察署
☎0242-83-3451

消防署からのお知らせ

山火事に注意しましょう！

山火事の多くは、春先から梅雨入りまでの空気が乾燥している時期に多く発生しています。この時期は、行楽や山菜採りのために入山者が増加し、搜索事案が発生するほか、農作業に由来する枯草焼きなどが強風により山林に飛び火することが懸念されます。山火事のほとんどは、人の不注意によって発生しています。火気の取扱いには十分注意するように下さい。一人ひとりが森林の大切さを認識し、防災意識を高めることも大切です。

もしも、火災が発生した場合や発見した際には、無理して消火しようとせず、速やかに119番通報して下さい。

平成29年 全国山火事予防統一標語

『火の用心 森から聞こえる
ありがとう』

◎問い合わせ…会津坂下消防署金山出張所
☎55-3100

宮下病院だより

宮下病院では、毎週木曜日「愛ばんしょ外来」（在宅療養生活支援外来）を開設しています。

1. 病気や障がいを抱えて家で生活する方や家族からの、介護や生活についての相談窓口
2. 地域に住む方々の健康維持・増進、介護・疾病予防のための支援
3. 地域に住む方々が気軽に立ち寄れる交流場所の提供

などを目的に、看護師、薬剤師、栄養士、リハビリスタッフが皆様の在宅生活のためのお手伝いをさせていただきます。

愛ばんしょ外来スケジュール

- 6月15日（木） 相談コーナー
6月22日（木） 相談コーナー
健康教室『寝たきり予防①』～ロコモティブシンドローム～
6月29日（木） 相談コーナー
健康教室『寝たきり予防②』
～フレイル（体がストレスに弱くなっている状態）～



相談コーナーでは…「健康のことを考えたいけど、何をすれば良いのかわからない」
「介護のコツを知りたい」「話し相手が欲しい」 など
医療・介護・生活に関することについてご相談をお受けします。

◎時 間：相談コーナー 午前9時～正午、午後1時から4時まで
健康教室 午前11時から11時30分まで

◎場 所：宮下病院 外来待合室

※費用は無料です。
お気軽にお越しください。職員一同、お待ちしております！



◎問い合わせ…福島県立宮下病院 ☎52-2321

○新刊紹介

村上レシビ

／著（飛鳥新社） 一般向け

村上春樹がエッセイでこだわるおいしい和食の作り方！ もちろん、小説からの肉料理、魚料理なども厳選紹介。



そうべえふしぎなりゅうぐうじょう

／田島 征彦 著（童心社） 児童向け

海になげこまれ、ふか（サメ）から逃れて、そうべえたちがたどりついたのは、海の底の竜宮城。飲めやうたえや、ごちそうでもてなしてくれた乙姫さまは、実はふかの化け者だった！ ドキドキワクワク、愉快痛快な物語。



○5月の公民館図書室利用状況

貸出冊数 56冊（うち児童書 13冊） DVD 0枚

*お一人様3冊まで2週間借りられます。（土曜日利用可）

◎問い合わせ…中央公民館 ☎54-5360

あの人この人

5月届出（敬称略）

こんにちは赤ちゃん

今月は該当がありませんでした。

お二人で幸せに

今月は該当がありませんでした。

霊よ安らかに

目 黒 義 昭（83歳）横 田
滝 沢 英 儀（93歳）上横田
大 竹 勝 雄（80歳）山入二

※このコーナーに掲載を希望されない方は、届け出時に申し出て下さい。

金山町の人口（6月1日現在）

世 帯 数	1,093世帯	(+ 1)
人 口	2,161人	(- 4)
男	1,030人	(- 3)
女	1,131人	(- 1)

※()内は先月比 住民基本台帳から

金山町国保診療所 歯科医師だより

赤ちゃんの歯磨き（その2）

歯科医師 市川 公久

5月号では生まれてから2歳位までの子どもの歯磨きの話でしたが、今回はそれ以降の話です。2歳くらいになると子供は好奇心旺盛になり、何でも口に入れてしまいます。この好奇心旺盛な時期に歯磨きを習慣化させるのは重要です。ただし、子ども一人で歯ブラシを持たせておくのは危険なので、時間を決めて必ず保護者の目の届く範囲で行うようにしましょう。

3歳頃には一人でも磨けるようになってきますが、最後は必ず保護者の方が仕上げ磨きを行うようにしてください。特に乳歯は、歯と歯の間にもものが挟まりやすく、それを見落とすことで虫歯ができやすくなります。しかも永久歯に比べて虫歯の進行が非常に早いです。できれば仕上げ磨きの際に「糸ようじ」を使って歯と歯の間を掃除することをお勧めします。





おじゃまします

金山町立横田小学校 校長

こやま ひでのり
児山 秀典 さん

今月のおじゃましますは、4月に横田小学校長に就任された児山秀典さんに、これからの学校づくり等についてお話を伺いました。

学校・地域の印象

「まず整理整頓された校内、児童を励ます掲示物の素晴らしさに感動しました。児童と教職員の学校を愛する気持ちと誇りを感じました。また登下校指導の際に、地域の方の庭に咲く美しい花に心を打たれ、花をとおした地域の方とのふれあいからもたくさんの方の元気をいただきました。」

縁あって横田小学校に就任したので、奥会津、そして金山町の良さをたくさん見つけ、ふれあっていきたいです」と学校や地域の印象について話す児山さん。

これからの学校づくり

「すでに行われた稲作体験学習や資源回収、運動会など、地域の方にはたくさんのご協力いただいています。また町では、『奥会津学びの18年』という素

晴らしい取り組みも行われています。」

これからの学校は、『もっと地域に関わり、地域に元氣や喜びを届ける』という取り組みを推進していく必要があると感じています。小さなアクションとなるかもしれませんが、地域に関わる学校の育ちも見守っていただけたらと思います」と今後の学校づくりについて話していました。

感謝の気持ちを力に

「明るくはつらつとした横田小学校の子どもたち、指導熱心な教職員、あたたかな保護者の方と地域の方のもとで、勤務できることに心から感謝して過ごしている毎日です。」

この出会いに感謝し、謙虚に学び、支援と励ましをいただきながら、子どもたちのため、地域のために持てる力を最大限発揮して頑張っていきたいです。私自身、横田小学校勤務が『人生の宝』と誇れるように頑張りたいです」と今後の意気込みを話してくださいました。

かねやまの支え



地域のお宝 「男の井戸端会議」

生活支援コーディネーター 五十島 寿子

金山町には多くの支え合いが存在しています。広報かねやまで支え合いを毎月紹介していきます。今月は、「集合型の新聞受けが早朝の男の井戸端会議の場所になっているよ。」と教えていただいた、本名地区を紹介します。

本名地区には、3ヶ所に集合型新聞受けがありますが、沖ノ原集落の新聞受けには毎朝、6時前から周辺の男性を中心とした住民の方々がポツリポツリと集まってきました。かつて民家の車庫だった所には、壁に掛けられた新聞受けの他にお手製のベンチが2個おいてあり、先着順に座って待っているそうです。地区の行事のことや、お互いの健康状態のことなどで会話が盛り上がり、配達が来るまでの約15分程度ですが、男性の方々の集いの場にもなっています。



井戸端会議の場所となる本名地区の新聞受け

集まる顔ぶれはいつもだいたい同じなので、来るはずの人が来ないと、その人の自宅へ新聞を持っていき「おーい！いたのかー」と様子を確認しているそうです。一見、不便と思われがちな集合型の新聞受けが、実は地域の住民にとって大切な情報交換の場であり、さらに見守りや安否確認へ繋がっていることがわかりました。

このような地域の支え合いの情報をお待ちしています。どんなことでも結構ですので、お気軽にご連絡ください。

(社会福祉協議会 ☎ 55-3336)